



冬休みを前にして…



いよいよ二学期も今日で終わりです。2022年もあと9日となりました。今年もコロナ禍は終息せず、学校の教育活動にも大きな影響を及ぼしました。しかし、保護者や地域の皆様のご理解と多大なご協力により、計画していた学校行事をほぼ行うことができました。それぞれの行事の中で、子ども達の嬉しそうな顔を見ると、本当に実施できてよかったと振り返り思うばかりです。

先日の12月17日の土曜日、PTAとコミュニティ笹原協議会の皆様の主催で、「むかし遊び」が行われました。体育館に「こままわし」や「輪なげ」「紙鉄砲」「けん玉」などが用意され、PTAやコミュニティ笹原協議会、少年補導委員、各子ども会の皆様の協力のもと、集まった80名ほどの子ども達は懸命にそれぞれの遊びに取り組んでいました。



昔ながらのアナログ遊びでしたが、とても盛り上がりました。何とかコマを回そうと何度も何度もひもを巻いたり、投げる角度や強さを変えたりと自分で工夫していました。初めて回せた時は、満面の笑みを浮かべていました。また新聞紙で作った紙鉄砲では大きな音で鳴ると、やったと自慢げな顔を見せ、紙が破れるまで繰り返し、音を楽しんでいました。



少年補導委員の方々も、子ども達とコマを長く回す競争をしたり、けん玉の技を競い合ったりと世代を越えて楽しいひとときを過ごされていたようです。現代のICTが進む中で育っている子ども達が、意外にもこんな素朴なむかし遊びを求めているのだと感じました。

さて今年の冬季休業日は、明日12月24日から1月9日までと例年より長い17日間となります。体を休めるとともに、各ご家庭での年末年始の時間をゆっくり過ごしてもらいたいものです。

今月の初め、懇談会と日を合わせて開催した『笹原小学校教育ICT展』でもご覧いただきましたように、現在タブレットを活用した『AIドリル・ドリルパーク』の使用が始まりました。



このAIドリルは、各ご家庭でもお使いいただくことができます。それぞれの学年、教科、単元の問題がいくつも出題され、回答後は採点まで自動的にしてくれます。少し長い冬休み、「ゲーム」ではなく「AIドリル」の問題にご家族一緒に挑戦されてはいかがでしょうか。お家の皆様に子ども達がこれから始める新たな学びを知っていただく良い機会になると思います。児童が持ち帰っているタブレットでご覧ください。



こころあたたかい 笹っ子たち



先日、心から嬉しい気持ちになる出来事がありました。

みなさんは今年夏ごろ、学校朝礼で紹介をした【どんぐりおじいちゃん】のことを覚えていますか。「どんぐりおじいちゃん」とは、笹原小学校のすぐ近くに住んでおられた方で、ずいぶん前からたくさんの笹っ子たちにドングリの話をしてくださったり、ドングリごまや、ドングリを使ったキーホルダーなどをいつも笑顔でくれていた本当にやさしいおじいちゃんでした。しかし、「どんぐりおじいちゃん」は悲しいことに今年の春にお亡くなりになりました。これまで親切にしてもらっていたたくさんのみなさんは、とても悲しい思いをしたことと思います。

先日、「どんぐりおじいちゃん」の奥様が、直接学校まで来られて こんな話をされました。



「この間、笹原小学校の数人の子どもさんが家まで来てくれ、『ぼくたち、おじいちゃんにどんぐりをもらったり、虫をとったり、一緒に話をしてもらったりしてとても嬉しかったんです。その時のお礼に笹原小学校のドングリを持ってきました』と言って、いくつものドングリを家まで届けてくれました。覚えていてくれてとっても嬉しかったです。今はお仏壇の前にお供えさせてもらっています。」とおっしゃっておられました。

このお話をお聞きして、この笹っ子たちの気持ちの温かさを感じました。ご家族の方がこんなふうに言うてくださるなんて… きっと「どんぐりおじいちゃん」も喜んで小学校のドングリを見て懐かしんで、みんなのがんばりを応援してくださっていることと思います。

心があたたまる出来事でした。



新年を迎えるにあたって…

あと一週間で新年を迎えます。むかしから『一年の計は元旦にあり』という諺があります。この言葉の意味は、新しく始まった一年の計画はその初日である元旦に立てるべきだとすることから、物事は何事も最初が大切だという意味です。英語で**New Year's Day is the key of the year.** と言うこともあります。

4月から中学生になる6年生の皆さん、また一つずつ進級される笹っ子のみなさん、自分の今年一年間の目標を考えて、計画を立ててみましょう。自分の力で、2023年を充実した良い年に見てみましょう。

どうぞ良いお年をお迎えください。



HAPPY
NEW
YEAR
2023



